プリンセス

小公女セーラ

第7話

『代　表　生　徒』

AR台本

企画
制作　日本アニメーション株式会社

プリンセス

小公女セーラ

第七話『代表生徒』

登場人物

セーラ…………島本須美
ミンチン…………中西妙子
アメリア…………梨羽由起子
ピーター…………坂本千夏
ベッキー…………鈴木美
マリエット…………高木早苗
モーリー…………向殿あさみ
ラビニア…………山田栄子
ジェシー…………飯塚はるみ

ガートルード……佐々木るん
アーメンガード……八百板万紀
ロッティ……渡辺菜生子
クリステル……
スーザン……
リンダ……
ジェイン……
市長婦人……
婦人Ⓐ……
婦人Ⓑ……

カメラ	画面		音声
1	ミンチン女学院前の公園 朝もやの中、走るピーターの足 FOLLOW↙		ピーター(off)「ハァ、ハァ、ハァ、ハァ」
2	FOLLOW　走るピーター 息が白い		ピーター「ハァ、ハァ、ハァ、ハァ」
3	朝もやにけむる公園を走るピーター　元気いっぱいに走る 小鳥がピーチクないている		
4	奥から走って来て公園を出て、 立ちどまるピーター（A・C） 肩で息するピーター		ピーター「あれっ？」
6A	同女学院玄関前 這いつくばって石段を洗ってる ベッキー		
7	凍える手に息をかけるベッキー 又、石段を洗いはじめる		ベッキー「ハァーッ」

8	ニコッとして右手前へ走って out		
9	石段を洗うベッキー		
10	石段を拭いているベッキー ピーター Fr・in ベッキー　顔をあげ、ピーターに向ける		ピーター「お早よう、ベッキー」 ベッキー「あれ、ピーターさん、お早ようござえやす」 ピーター「おっと、俺達仲間なんだからさ、ピーターって呼んでいいんだぜ」
11	仕事を進めるベッキー 手をやすめず、時々ピーターを見るベッキー		ベッキー「は、はい」 ピーター「所で、こんな朝早くから大掃除なのかい？」 ベッキー「ええ、院長先生様のお言いつけとかで……今日は念入りに掃除しておくようにとモーリーさんに」
12			ピーター「へええ、誰か偉い人でも来るのかなあ……。ん？」
13	まだ水がかわかずにぬれている階段		ピーター(off)「わー、きれいになっている」

14	登ろうとするピーター とっさに止めるベッキー たじろぐピーター		ベッキー「や…やめて、ピーター！」
15A			ベッキー「よごさないで!!　磨き上げたばっかしょ」
15B	すまなそうな顔をして下を見るピーター		
16	石段を見て、顔を見合わす二人 うなずくベッキー　二人笑う		ピーター「悪かった。石段、又磨かなくっちゃなあ……」
17	同セーラの寝室 オウムのボナパルトが叫ぶ		ボナパルト「セーラ……　セーラ……」
18	ドレッサーの前でセーラに外出服の着付けを手伝っているマリエット		セーラ「ね、マリエット、礼拝に行くのにこんなお酒落するの変よ。いつもの服でいいんじゃなくて？」
19	鏡にうつってるセーラ、マリエット		マリエット「でも、お嬢様、院長先生が今日はお嬢様に一番いい服を着るように仰言

		いましたので」
		セーラ「まあ、どうしてかしら」
20	くびをかしげるボナパルト	
21	ラビニアたちの部屋 窓ごしに慌れた髪をあんでいる ジェシー	
22A	ジェシー　ぶつぶつ言いながら おさげをあむ ガートルード　外とうを着てる	ジェシー「ああ、嫌んなっちゃう、髪の毛がクシャクシャ」
22B	A・C ガートルード　外とうのボタンをしめながらアーメンガードの方をチラッと見る アーメンガード　隅でウロウロ何かさがしている ニヤリとして、ジェシーの方を向くガートルード	
22C	まだむすんでいるジェシー	ガートルード「ね、ね、私これで少しやせて見えるかしら」

		ジェシー「ガートルードはなに着ても無理よ」 ガートルード「まあ、ひどーい。ねえ、ラビニア、ひどいと思わない？」
23	仕度の終ったラビニア、入口の方へ歩きながら 手ぶくろつけながら 付けPAN	ラビニア「そんなことといいから早く仕度して」 ガートルード「は〜い」 ラビニア「アーメンガード、何してるのよ」
24	靴を探すアーメンガード 尻立ち上がる	アーメンガード「だって……私の靴が片方見つからないの……」
	A・C	
25	ラビニア と、ドアの方へスタスタ歩く ガートルード、ジェシーもついていく	ラビニア「フン、何てノロマなの。……さ、行きましょう」
26	あわてるアーメンガード	アーメンガード「あ、待ってってば……」
27	外に出て行く三人 追うアーメンガード　扉の前ま	

	で行く　扉閉まる		
28	うなだれていくアーメンガード		アーメンガード「ああ、どうしよう」
29	同二階の階段付近 手前に歩いてくる三人 ガートルード前にまわって立ち 止まり二人を停める		ガートルード「シー」
	A・C		
30	外とうの下からアーメンガード の靴を出す ガートルード　ささやいて		ガートルード「おもしろいもの見せてあげるわ」 ジェシー「なあに？」
31	靴のＵＰ		ジェシー(off)「アーメンガードのね」
32	ラビニア、その靴をうけとり階 段のところめがけて		ジェシー「やったわ！」 ラビニア「借して」
	A・C		
33	ポーンとほうりなげる		

34	FOLLOW　宙を飛ぶ靴		
35	踊り場に落ちる靴		
36	ニヤリと笑うラビニアとケゲンな面持の二人		ラビニア「フフフ」 ジェシー「ねえ、そこじゃセーラに見つかっちゃうんじゃない?」
37	ラビニアふりかえって、二人に説明する		ラビニア「バカネ、靴がなくてあわててるアーメンガードのところに靴をもったセーラがおりてきたらどうなると思う」
38	ジェシー納得して ガートルード　おもしろ半分で ジェシー感心して		ジェシー「あ、そうか」 ガートルード「たちまち険悪なフンイキに……」 ジェシー「さすがーっ」
39	ラビニア　笑いながら階段をおりる		ラビニア「これで二人とも遅刻よ、フフフ……。さ、行きましょ」
	A・C		
40	三人とも笑いながらFr・outして行く		三人「フフフ……」

41	落ちた靴
42	ラビニア達の部屋 部屋の中をさがしまわるアーメンガード 中スキアクション
43	階段　歩いて行くセーラ
44	階段を降りる途中でアーメンガードの靴に気がつく
45	タッタッタッタッと階段を降りて、靴をひろう A・C
46	二階を見る
47	降りてくるセーラ
48	階段から降りたところでＦＯＬＬＯＷになる
49	アーメンガード　泣きながら外

	とうを着て、片方の靴をぶらさげてドアから出てくる	セーラ　「アーメンガード」
50	アーメンガード　泣きながら不安そうに	アーメンガード「あ、セーラ……どうしよう」
51	セーラ　靴を拾って アーメンガード　びっくりして セーラ　説明して アーメンガード　さらにびっくりして	セーラ　「これ、あなたのじゃなくて」 アーメンガード「あ、私の靴。どこにあったの」 セーラ　「そこの階段の踊り場にころがってたの」 アーメンガード「えーっ！　どうしてえ？」
52	セーラ　アーメンガードをうながして	セーラ　「わからないわ。でも急がないと遅れるから早くはいて行きましょう」
53	セーラ　アーメンガードの持ってる靴もとりはかせる	セーラ　「さあ、もう泣かないで」 アーメンガード「うん……」
54	ひくひくしているアーメンガード　足もとからＰＡＮ・ＵＰ 立ち上がるセーラ セーラ　手で泪をふいてあげる	アーメンガード「ありがとうセーラ」 セーラ　「さあ、急ぎましょう」

	にこりとするアーメンガード	アーメンガード「うん」
55	同玄関前 鉄柵を洗ってるベッキー 顔を上げる	
56A	前に整列している女生徒達 その先頭に代表生徒のラビニア	
56B	整列する生徒達	
57	ドアが開いてミンチンとアメリアが出てくる アメリア　ドア閉める	
58	ミンチン　ラビニアに確認して	ミンチン「ラビニア、全員揃いましたか」
59	ラビニア　うれしさをかみ殺しながら告げる	ラビニア「いえ、セーラとアーメンガードがまだなんです」
60	アメリア　びっくりして	アメリア「まあ、何をしているんでしょう」
61A	ニヤリと顔を見合わせるジェシ	

	ーとガートルード	
61B	その時、ドアがパッと開く	
61C	ハッとする二人（セーラ、アーメンガード） セーラ　顔を見合わせ あわてて外に出る	セーラ　「いけない」
	A・C	
62	セーラ　アーメンガードをつれてとび出してくる 扉閉める	セーラ　「すいません」 アーメンガード「すいません」
63	（ドア閉まってる）	ミンチン「アーメンガード、セーラさん」
64	ふり返り、きをつけの姿勢	二　人「はい」 ミンチン(off)「時間通りに整列するのは、学校の規則ですからね」 セーラ　「はい、院長先生」
65	ニヤリとするラビニア、ミンチンの声にハッとする	ミンチン(off)「ラビニア」 ラビニア「はい、院長先生」

66	ミンチン　厳しい口調で二人に告げる		ミンチン「では、列の一番最後にお着きなさい」
67	ラビニア　ビックリして列のうしろを見る		ラビニア「え」
68A	ミンチン　厳しく告げる 生徒達のざわめき		ミンチン(off)「セーラさんは、ラビニアにかわって列の一番先頭にお立ちなさい」
68B	キョトンとしてる二人		セーラ「えっ！」 ミンチン「早くなさい」 セーラ「はい」
68C	アーメンガード列に入る セーラ、ラビニア　歩き出す		
68D	そんな馬鹿なという感じのガートルード、ジェシー		ガートルード（小声で）「どうなってるの、これ……」
69	歩くラビニア ラビニアとセーラすれちがう		

No.	内容		セリフ
70	そのUP　キッとニラム、ラビニア　セーラとすれちがう		
71A	激しくニラム、ラビニア		
71B	奥に行くセーラ		
72	ラビニア Fr・out セーラ　先頭に立つ		
73	心配そうに迎えるジェシー、ガートルードの傍に硬い表情で入るラビニア		
74	石段から見渡すミンチン		ミンチン「皆さん、今日は教会には、特別に市長夫人はじめ、立派な方々が沢山見える事になっています」
75	ミンチンを見守る生徒達 ←C－PAN ジェシー、ガートルード　小声で ねたむガートルード		ミンチン(off)「ミンチン学院の生徒として恥ずかしくないように礼拝するように……」 ジェシー「判ったわ、セーラを見せびらかすつもりよ」 ガートルード「なによ、いい服持ってるからっ

			てねえ」
76	唇をかむラビニア わずかにT・U		
77	ミンチン　セーラに告げる		ミンチン「ではセーラさん、出発させなさい」
78	セーラ　ちょっとまごつくが、 気をとりなおして 向きをかえる		セーラ　「は、はい」
79	立ち上がり見守るベッキー セーラ　Fr・in		
80	セーラを先頭に歩いて行く生徒 達　ミンチン、アメリアも列の 最後に続く		
81	ベッキーナメ歩く生徒達 スライディング		
82	のぞき込むように目線を送るベ ッキー		

83A			
83B	じっと見てるベッキー 台所の方の扉が開いて出てくる モーリー ベッキー・あわてて		モーリー「ベッキー！ なにボヤボヤしてるんだよ。今日は大変な日なんだからね。さっ、早く教室の掃除をするんだよ」 ベッキー「は、はい。ただいま」
83C	モーリー　あきれて		モーリー「まったくしょうがないね」
83D	セーラを先頭に歩いてくる生徒達　馬車通りすぎる　その他歩いている人々		
83E	歩くセーラ達　スライディング 通りかかった近所の婦人立ちどまり		
84	婦人達　セーラを見つめて		婦人A「まあ、今度来た子、礼拝のリーダーになったわよ」 婦人B「当然よ。あれだけきれいでプリンセスみたいに気品がある子ですものねえ」

85	くやしそうな顔で歩くラビニア FOLLOW　フンという感じ		
86A	行きかう人々　街のにぎわう cut 尻馬車が入ってくる		
86B	にぎわう通りからPAN・UP 橋の上、馬車、行きかう人々 セーラを先頭に歩く生徒達		
87	ハトが舞う　画面一杯 out するとセントポール寺院		
88	広場に豪華な二頭立ての馬車が 着く		
89	その先頭から馭者に迎えられて 降り立つ優雅に着飾った市長夫 人と貴婦人達 次々に二台の馬車から降りた貴 婦人達が市長夫人のもとに集ま ってくる		礼拝の人々の声「まあ、市長様の奥様よ」 礼拝の人々の声「見て、あんなにお供をつれて、 流石ねえ」

90	その時、セーラを先頭に近づいて来る女性徒の一行 スライディング ハトが飛ぶ
91	階段を登る一行 ミンチン　Fr・in
92	ミンチン、アメリア　ニコヤカに立ち止まって礼をする
93	微笑で会釈を返す市長夫人と貴婦人達
94	中へ入る一行 市長夫人達も中へ入る ミンチン達をなるべくかくすように
95	ミンチン女学院教室 床に這いつくばって拭いている ベッキー

96	馬鹿にしたように後を廻るシャム猫シーザー		
97	モーリー入って来て上手を見る		
98	ネコ　うしろでチョロチョロしてる あわてて立ち上がり水桶につまずく		モーリー(off)「ベッキー、まだそんなことしてるのかい。早く窓ガラスも磨き上げるんだよ」 ベッキー「は、はい。ただいま……」
99	つまずくベッキー ベッキー水をかぶる →つけPAN　シーザーもろに水をかぶって素っ飛ぶ		
100			モーリー「あーあっ、何やってんのよ、このドジ!!」
101	水びたしの床に這いつくばる		ベッキー「すみません、お、お許し下さいまし」
102			モーリー「まったくもう水びたしじゃないか。」

	と、さっさと行ってしまう	早くかたずけとくれよ、仕事が一杯つまってるんだからね」
103	シーザー　胴ぶるい　水をはねる	
104	体にかかった水をはらいながら	ベッキー「ごめんね」
105	クシャミをするシーザー	シーザー「クシャン」
106	セントポール寺院内部 荘厳なパイプオルガンの響き ↓PAN・DOWN BG・ONLY O・L	M （荘厳なパイプオルガン）〜〜〜〜〜〜
107	ステンドガラス透過光 O・L	
108	祭壇　↓PAN・DOWN 聖歌隊がいる	
109	ゆっくりT・B　祭壇前の礼拝	

	席の最前列に座っておいのりする生徒達 T・B終わると市長夫人達 Fr・in
110	祈りを捧げるセーラ 市長婦人達　ニコヤカにセーラを見ながら自分の席に着く
111	よそ見しているロッティ、セーラを見てあわててお祈りする真似する 後列で祈るラビニア
112	ラビニアのU/P　祈りの形を見せながら独り鋭い目線をセーラに
113	祈るセーラの後姿　←PAN ニコニコセーラを見ていた市長夫人達もお祈りをする　T・U
114	お祈りする生徒達

O・L

	O・L		
115	ミンチン女学院表 帰って来る一同　列は出発と同じ		
116	同台所　食事の仕度に忙しいジェームス、ベッキー、モーリー ベッキー　忙しそうにあっちこっち働いてる		
117			モーリー「ベッキー、ウロウロしてないで早くトーストを焼くんだよ」
118	ベッキー　振り返って右手前へ　out		ベッキー「は、はい、ただいま……」
119	同食堂　ダンロのUP		一同(off)「ごちそうさま」
120	食卓につく生徒達 ミンチン　生徒達に告げる		ミンチン「皆さん……今日の礼拝は大変に結構でした」
121	傍らでほっと頷くアメリア		

	ミンチン　さらに話す		ミンチン「この学校の生徒として恥ずかしくなかったばかりか、セーラさんの気品ある立派な態度には市長夫人も大変感心して下さいました」
122	驚くセーラ（喜び）		
123	喜ぶロッティ達		
124	囁きあうガートルードとジェシー　キッとニラムラビニア PANするとミンチン、アメリア		ミンチン「そこで今日は特別に授業を開き、見ていただくことになりました」
125	黙って聞く生徒達		ミンチン(off)「食事のあとかたずけが終わったら、全員教室に集まるように……」
126	ミンチン　確認するように		ミンチン「判りましたね」
127	ざわめく生徒達		
128	セーラ　凝っと聞いている		

129	同地下の洗濯場 モーリー　ベッキーに言ってきかす モーリー　Fr・out		モーリー「いいかい……今日はお偉い方が見えるんだからね。お前にノコノコ出られちゃ困るんだよ。さ、ここで洗濯してるんだよ」 ベッキー「は、はい」
130	洗濯場を出て行くモーリー		
131	ためいきをつくベッキー		

〈前　半・おわり〉

132	振り返りにっこりと笑うセーラ アーメンガードもうれしそうに		セーラ「ほめられるなんて……私」 アーメンガード(off)「すばらしいことよ……セーラ」
133	セーラを見るアーメンガードと クリステル		ジェニファ「アーメンガードの言う通りよ。」

～

	後ろのジェニファに同意を求めるクリステル ※生徒達はひそひそ声で話す		ねェ、クリステル～」 クリステル「うん、そうよ」
134	恥ずかしそうに微笑むセーラ 凝っと見つめているラビニア		セーラ　「みんなして私のことを……」
135	ひそやかに顔を見合わせている ジェシーとガートルード 二人　ラビニアを見る ガートルードがジェシーの肩を つついたので見る　T・B 口惜しそうにセーラの方を見て いたラビニア　手を握りしめる 三人「はっ」となって神妙な姿 勢になる		S・E(off)（扉の開閉音）
136	扉を閉め終わり、くるりと振り 返り眼鏡をつまみ、満足そうに 見廻して口許に微笑を浮かべる ミンチン 大きく頷き歩き出す		

137	壁際に並んだ四脚の椅子 手前から教卓の方に向かうミンチン	
138	教卓の前に止まり一同を見廻して	ミンチン「静かに待っていましたね」
139	ラビニア　元気良く答えて	ラビニア「はい、院長先生……」
140	ミンチン　ラビニアを起立させる ラビニア立つ ミンチン　セーラの方をも見て	ミンチン「よろしい……。ラビニア、立って」 ラビニア(off)「はい」 ミンチン「セーラさんも立って」
141	返事して立つセーラ ミンチン　二人に告げる ビックリするセーラ	セーラ「はい」 ミンチン(off)「二人席を取り替えなさい」 セーラ「えっ？」
142	ラビニアの抗議の眼	ラビニア「院長先生！」
143	ミンチン　厳しい表情で	ミンチン「言う通りにするのです」
144	何か言おうとしてグッと息をの	

	み、凝っと先生の方を見つめていたが、グッと唇をかみうなだれるラビニア		
145	ぼう然と立っているセーラを見つめる後ろの一同 「はっ」となってラビニアの方を見る一同		S・E（カタン）
146	机の横に行き…凝っと机を見つめるラビニア 恨めしそうに顔を上げる		
147	セーラ　うつむきながら机から離れる　机を握りしめるラビニアの手　机から離れるラビニア 右手で机をつかんで前へ行く		
148	後髪ひかれる思いでいくラビニアをぼう然と見つめるジェシー達　前を「キッ」となって見ながら行くラビニア		

149	手前に出るセーラ　うつむき加減である		
150	セーラをにらむラビニア　止まる—— セーラも止まる		
151	セーラ　ちらりとラビニアを見るがうつむいて手前にあるき出す		
152	奥へ行くセーラ　机をつかんで セーラを見送るラビニア 顔をもどし、力なく机を握る手を離しうなだれる		
153	凝っと立っていたが—— セーラの元の机の前に行き手をつきうなだれるラビニア		
154	セーラ　座る チラリとセーラを見て座るラビニア		

A・C

155	座るラビニア		
A・C			
156	ミンチン　キッパリと一同に告げる		ミンチン「そう……今日からこの学校の代表生徒はセーラさんにする事にしました」
157	驚くセーラ		セーラ「え……！」
158	驚く女生徒達　C－PANすると　屈辱にブルブルと肩を振るわせるラビニアがいる		
159	ミンチン　ラビニアに確めるように		ミンチン「判りましたね……ラビニア！」
160	無言で震える唇を噛むラビニア そこへアメリアが入ってくる		S・E　（ガチャ） ラビニア「…………」 アメリア「お見えになりましたお姉様」
161	ミンチン　扉の方に向かう		ミンチン「そう……では、静かに待っているように」
162	茫然と見送るセーラ		

163	出て行くミンチン T・U セーラをジロッとニラム、ラビニア		
164	ラビニアの鋭い視線にうつ向くセーラ		
165	市長夫人と貴婦人達 次々と降りる 玄関からいそいそと出て来るミンチンとアメリア 下りて来て丁寧におじぎをする		
167	ミンチン 立ち止まり		ミンチン「お待ち申し上げておりましたわ……。 さ、どうぞ、こちらへ」
168	ニッコリうなずく市長夫人 左右を見てうながし前へ出る		
169	案内するミンチン、アメリアの前を通って行く一同		
170	教室 ドアが開いて		S・E (ガチャ)

	市長夫人達を案内して来るミンチン		ミンチン「さ、どうぞ」
171	起立するセーラ		
172	一斉に立つ生徒達		
173	入って来て生徒の方を見る 一同　微笑して叩頭する 市長夫人達座る　ミンチン out		ミンチン「さ、どうぞ、お椅子の方へ……」
174	教卓につくミンチン		ミンチン「セーラさん…」 セーラ(off)「はい」 ミンチン「皆様方にフランス語で御挨拶なさい」
175	市長夫人達の方を向いて		セーラ「は、はい……。 Bonjour Madame, Je suis tris heureuse de vous connaitre」
176	市長夫人達　セーラの態度に感心して C－PAN←		婦人達「おお………（A・D）」

176	市長夫人　微笑して 次にミンチン夫人に微笑んで		市長夫人「Mes homage Mademaiselle je suis tris houreux de faire votre connaissance, 大変美しい発音で感心しましたわ……。 授業をどうぞ」
177	ミンチン　満面の微笑で会釈を 返すとセーラに向かって		ミンチン「セーラさん、大変結構でした」
178	セーラ　市長夫人に会釈をして 座る		
179	他の生徒達も一斉に座る		
180	いまいましそうなラビニア ミンチンの声に、ミンチンの方 を見る		ミンチン(off)「では今日は歴史勉強いたしましょ う」
181	一同を見廻し、カット尻でセー ラを覗い見るミンチン		ミンチン「誰方か、マリー・アントワネットに ついて、お話出来る人はいませんか」

182	突然ラビニアが手を上げる	ラビニア「はい、院長先生」
183	ラビニアが手を上げたので「ギョッ」とするミンチン	ミンチン「では……ラビニアさん」
184	ラビニア　立ち上がって 言葉につまる ゆっくりT・Uする 焦るがあとが出ない	ラビニア「はい……マリー・アントワネットは…………えー、マリー・アントワネットは……フランスの女王で…………えーと……」
185	囁き合う貴婦人達をちらりと見るミンチン、苦虫を嚙みつぶした顔をしている	ラビニアⓞⓕⓕ「えーと」 婦人Ⓐ「どうしたんでしょう」 婦人Ⓑ「さあ」（A・D）
186	だんだんとうつ向いていくラビニア　心配げに見つめるジェシー、ガートルード	ラビニア「えー、マリー・アントワネットは……………………」
187	ミンチン　冷然と ラビニア　撫然と席に沈む ミンチン　セーラの方を見て	ミンチン「よろしい、もう座りなさい」 ミンチン「セーラさん……あとを続けて」
188	セーラ　返事して立ち上がって	セーラ「はい……。今から百年程前、ルイ十

			六世の王妃だった彼女は、ベルサイユ宮殿で」
	O・L		
189	頷く市長夫人達		セーラ(off)「優雅に日を送っていましたが」
190	くやしさに震えるラビニア うれしそうにセーラを見てるアーメンガード		セーラ(off)「フランス革命で捕えられました」
191	ニコニコ聞いているミンチン		セーラ(off)「牢獄の中で、それまでとは違う」
192	セーラ語る マリー・アントワネットのイメージが中O・Lで現われる		セーラ　「辛い日々が続き、若く美しい髪は真っ白に変わる程でした……。が、彼女は最後まで誇りを失わなかったと言われています。そして一七九三年」
	O・L		
193	全体白っぽいハイキーな画面 断頭台のマリー・アントワネット 画面真っ白に　F・O		セーラ(off)「十月十六日、断頭台の露と消えました……」

194	市長夫人　ミンチンに握手する		市長夫人(off)「ミンチン院長」
195	手を離して市長夫人　ニコニコと話す		市長夫人「素晴しい授業を見学させて頂いて有難う。あなたの学校の教育振りは是非、市の重役方にも」
196	ミンチン　うれしさをこらえて恐縮して		市長夫人(off)「伝えたいと存じますわ」 ミンチン「おほめを頂いて恐縮でございます」
197	市長夫人　セーラの方を見て		市長夫人「セーラさんでしたね……。立派でした、あなたには是非又お会いしたいと思っていますわ」
198	手を差し伸べる夫人 セーラ　前へ出て手を取り、片足を引いて優雅に答礼する		セーラ「有難うございます市長夫人」
199	頷いて貴婦人達と馬車へ向かう市長夫人		
200	見送る一同　ラビニアだけセーラを横目でニランでる		

201	凝っと見つめるラビニア		
202	馬車のドアを閉める馭者、馭者台に上がる		
203	手を上げる市長夫人		
204	ミンチン達　丁寧に会釈する 馬車動き出す　見送るミンチン達　年少組かわいく手を振る		
205	馬車二台去って行く		
206	「ほっ」と見送るミンチン一同		
207	去って行く馬車		
208	ミンチン　セーラを見て ミンチンのニコやかな顔		ミンチン「セーラさん、代表生徒としてよくやってくれました……。ごほうびに今日は自由に遊ぶ事を許しますよ」
209	ニッコリするセーラ ロッティ　喜んで		ロッティ「わあい、セーラママ、お馬に乗せて

	ためらったが、思いきって申し出る		よォ」 セーラ「ええ……。院長先生、みんなとポニーと遊ぶ事をお許し頂けるでしょうか」
210	ミンチン　物判りがいいように		ミンチン「そうね、前の広場の中でなら特別に許可する事にしましょう」
211	「どっ」と歓声を上げるロッティ女生徒達		ロッティ「うわあーい、わあーい」
212	はしゃぐ子供達　他の生徒も寄って来る		ロッティ「お馬よ、お馬よ」 スーザン「早く乗せて」 リンダ「あたしも」 ※適当にアドリブ
213	離れてセーラを見つめるラビニア、ガートルード、ジェシー達 ゆっくりT・U		←～～～～
214	ジャンプの世話をしてるピーター		
215	世話しているピーター		

	扉開けて現われるセーラ		セーラ　「ピーター、お願いジャンプを出して」
216	セーラの方を見るピーター 返事する		ピーター「ハイ!! お嬢様、お出掛けですか」
217	セーラ　ピーターに駆けよって		セーラ　「違うのよ、みんなで前の広場でジャンプと遊ぶ事になったのよ」
218	ピーター　面白がって、ジャンプに声かける		ピーター「ひゃあ、そいつは面白いや……ジャンプ、行こうぜ」
219	嬉しそうにいななくジャンプ		ジャンプ「ヒヒ〜〜〜ン　ブルルルー」
220	ニッコリするセーラ		
221	公園の中 喜ぶ幼年組三人		ロッティ「あー、きたーっ!!」
222	セーラとピーターが背にきれいな毛布をかけたジャンプをつれて入って来る		
223	子供達　わーっとセーラ達をか		女生徒達（A・D）「うわー、可愛いお馬」

	224	225	226	227	228
こむ　立ち止まるセーラ、ピーター	小さな子達　ポニーに触る	ロッティ　ポニーのカゲから顔を出してセーラに頼む	セーラ　ロッティを抱き上げるとジャンプの背に乗せてやる 手をかすピーター	ロッティを乗せ終わり、手を下ろしながら にこにこと喜んでいるロッティ ポニーの鼻先の方に行きながら 喜ぶロッティ	FOLLOW↖　ロッティ嬉しそうに
「名前はジャンプって言うらしいのよ」 「あたしにも触らせてえ」（A・D）	ペネラピ「フフ……可愛い」 スーザン「私、初めて触ったの！」	ロッティ「ね、セーラ、早く乗せてえ……！」	セーラ「はい、それじゃ一番小さいロッティから順番にね」 ロッティ「うわあ、高い高い」	セーラ「ピーター、お願いね」 ピーター「かしこまりました、お嬢様……。はい出発!!」 ロッティ「うわあーい!!」	ロッティ「私、お馬に乗ったの始めてえーっ。すごい、すごい」

229	FOLLOW← にこにこしながらついて行くスーザン		
230	ジャンプに乗ったロッティを引いて歩くピーター それについて行く女生徒達 FOLLOW←		
231	ニコニコ見てるセーラとアーメンガード		
232	進むジャンプ　わくわくして言うスーザン		スーザン「ねえねえ、次あたし、あたしよぉーっ」
233	FOLLOW←　ロッティ嬉しそうに スーザン　待ちきれない O・L		ロッティ「パッカパッカパッカ」 スーザン「ねえ、早くかわってよぉ」
234	FOLLOW↗　馬に乗ってる O・L		スーザン「キャハハ………」
235	FOLLOW　ジャンプにしがみついてるジェイン O・L		ジェイン「こわい、こわい」 ピーター「ハハハ……大丈夫だよ」 （一同の笑い声や騒ぐ声） ～

236	ラビニアの部屋 窓辺でじっと見つめているジェシーとガートルード O・L		←～～～～
237	ジェシー　小馬鹿にして ガートルード　相槌を打つ		ジェシー「フン、いい気なものね」 ガートルード「そうよ、小馬でみんなを手なづけるなんてずるいわ」
238	じっと広場を見て動かないラビニア　まばたきすらしない		
239	ジェシーとガートルード 次第に広場の遊びに引き込まれて行く		子供達(off)「子供達の歓声（A・D）」 ジェシー「アハハ、あんな事してる」 ガートルード「なんだか面白そう………」
240	ラビニア　硬い表情を崩さない		
241			ガートルード「ね、ラビニア……私達も行ってみない」
242	二人をジロッと見る		ラビニア「行きたければかってに行けばいいわ」
243	はっとなって後退するガートルード		ジェシー「そんな……」

	ード		ガートルード「怒ったの？」
244	ラビニア　二人を見つめて		ラビニア「怒ってなんかいないわ……。ただ私には馬鹿馬鹿しいだけよ」
245	顔を見合わせる二人 off、表の歓声が聞こえる つられて外を見る		
246	馬に乗っている女の子　見守る子供達		
247	又、顔を見合わせ、いいにくそうに		ジェシー「じゃ、ちょっと…だけ行って来てもいい……？」
248	ラビニア　冷たく鼻であしらう		ラビニア「いけば……」
249	二人、逃げるようにFr・out ジェシー　恐縮して出て行く		ガートルード「ラビニア…… 気が変わったらあなたも来るといいわ…」 ジェシー「じゃあね」
250	二人　Fr・out　黙ったままのラ		

	ビニア		
251	ラビニア　窓辺にたたずむ		S・E　(戸の閉まる音・バタン) (外の音聞こえる) ←〜〜〜
O・L			
252	ラビニア　気がだんだん高ぶって来て		
O・L			
253	激昂してくるラビニア 椅子にかけている手が激しく動いて、椅子をひっくり返す 机が揺れて上のものが落ちる		
A・C			
254	椅子、タンスにぶつかり転がる		
255	そのはずみでタンスの上の裁縫箱が落ちる		
256	落ちるまでノーマルで 床に中身がちらばるところから スローモーション		
257	「あっ」となるラビニア		

	ラビニア　手前に急いで来て座り込み箱を取り上げる パカンと折れる箱　口惜しそうな顔になる		
258	床に落ち、フタがはずれる キラリと光る針		
259	ラビニア　針を見て ニヤリとするラビニア キラリと光る針		S・E　（グーンと外の声大きくなって来る）
260	ジャンプを囲んでる女生徒達 T・U		セーラ　「さ、アーメンガードあなたの番よ」
261	アーメンガード　セーラの方を見て（少しおじ気づく）		アーメンガード「で、でも、私……」 セーラ　「大丈夫よ。ピータト、お願いね」
262	ピーター　セーラの方を見て ピーター　ジャンプの脇で馬になる アーメンガード、セーラ in して来る　セーラも手を借す ピーターの背を台に、やっとジ		ピーター「さあ、どうぞ」

	ャンプに乗るアーメンガード	
	A・C	
263	アーメンガード　ニッコリして 立ち上がるピーター その時、ラビニアの声 みんな見る	アーメンガード「ああ、乗れた」 ラビニア(off)「セーラ……」
264	広場に駆け込んで来るラビニア	
265	ラビニア　Fr・inして、ジェシー、ガートルードに近づく	ジェシー「あ、ラビニア……」 ガートルード「矢っ張り来たのね」 ラビニア「だって面白そうなんだもの」
266	ラビニア　馬の向こうへ廻り	ラビニア「まあ可愛い……。ね、セーラ、ジャンプに触ってもいい？」
267	セーラ　微笑んで	セーラ　「ええ、どうぞ」
268	ラビニア　馬の首の方に近づく ニヤリと意味ありげな笑いをもらす	ラビニア「素敵ねえ……」
269	ジャンプの毛布の辺りをなでる	

	ラビニア		
270	突然鋭くいないて跳ね上がり 前へ出て行く 驚いて馬にしがみつくアーメンガード		ジャンプ「ヒヒーン」 アーメンガード「キャア！」
271	走って行くセーラ		セーラ　「あっ！」
272	飛び上がって、飛び出す馬の足		
273	あわてて追うピーターとセーラ out		ピーター「ジャンプ」
274	飛びつくピーター　追うセーラ		
275	ジャンプに飛びつくピーター 止まるポニー		
276	前足をけり上げるポニー 振り落とされるアーメンガード		アーメンガード「ア――‼」
277	落下するアーメンガード		アーメンガード「キャーッ！」

278	駆け寄るセーラ FOLLOW↖		セーラ「アーメンガード！」
279	走って来て止まる一同		
280	アーメンガードを抱きかかえるようにして倒れていくセーラ A・C		
281	倒れる二人		
282	倒れている二人　見つめる一同 起き上がるセーラ 一同「ワッ」と二人に走り寄る		セーラ「アーメンガード アーメンガード」
283	二人の周りに走り寄る一同		セーラ「アーメンガード、しっかりして！」
284	うっすらと眼を開ける		セーラ「アーメンガード」 アーメンガード「あっ、セーラ」
285	セーラ　心配そうに		セーラ「怪我は……怪我はなかった？」
286	微笑んで立ち上がるアーメンガード		アーメンガード「え、ええ、私、大丈夫よ」

287	立ち上がるアーメンガード ホットする一同		
288	ほっとするピーター、ひたいをなでてポニーの首筋を叩く		ピーター「驚いたぜ、急に暴れ出すから」
289	セーラ達を見つめるラビニア達 三人の後姿		ジェシー「危ない馬ねえ。乗らなくてよかった」
290	ラビニア　肩をすくめ ガートルード、ジェシーをうながして去って行く		ラビニア「代表生徒になったくせに、こんな危ない遊びにみんなを誘うなんて、どうかと思うわ。私だったら絶対しなかったわね……。さ、行きましょ」
291	セーラ　茫然と見送る 淋しい悲しい顔のセーラ		
292	広場の出口へ向かって行く三人 三人、笑いながら		三　人「ハハハ…………」
293	歩く三人　ラビニアの手に針		

	チョコンと針をほうり投げる		
294	舗道に落ちる針（キラリ） 一回はずんで敷石の間に見えなくなる		
295	ゆがむ口唇がひくつな笑いになっていくラビニア FOLLOW		
	O・L		
296	燃える火		
297	燃えるダンロの炎 ベッドに座るセーラ		セーラⓂ「ラビニアがジャンプに何をしたのか、私には判りませんでした。でも、私が代表生徒にされた事で、彼女が前よりも私を憎み出したのは痛い程判っていました」
298	エミリーを抱いたセーラ F・O		

＜END＞